

いじめ防止等の対策・対応について

校長 細田 真司

子供たちが安心して学校生活を送れること、保護者の方が安心してお子さんを学校へ送り出せることは、目指す学校像「幸せを感じられる学校 -豊かな未来を創る-」の実現に向けてあるべき状態であります。そのためには、いじめは、どの学級でもどの子供にも起き得るという認識のもと、最大限の未然防止・早期発見・早期対応に努めなければなりません。本校では昨年度、学校いじめ防止基本方針を改訂し、「防ぐ」「気付く」「守る」「伝える」「寄り添う」ことや、担任が抱え込まずに、組織的な対応を行うことを基本的な考え方としました。

「防ぐ」については、毎週1回の道徳授業を要とした道徳教育の推進や、豊かな感性・情操を養うための体験活動の充実に努めています。また、今年度は、全児童が「いじめ行動宣言」を作成し、掲示する取組を行いました。低学年では、「私はいじめをやったことがありません。なぜやらないのか」というと、あい手がいやな気持ちになるからです。これからのいじめはぜったいにやりません。」、高学年では、「私はいじめをなくすために、相手の気持ちを考えてから友達と話したいです。相手の言われていやな言葉を言ってしまったら、きちんとあやまりたいです。いじめられている人がいたら、助けてあげたいです。」等の行動宣言があります。7月1日実施の道徳授業地区公開講座にて御覧ください。

「気付く」については、教員が日常の状況把握に努める他、

今年度より、スクールカウンセラー（以下、SC）による全員面接を全4年生以上に行っています。SCが把握できたことは、原則その子の承諾を得ながら、担任と情報交換を行っています。それでも、学校が気付いていないことを感じられたときは、すぐに躊躇せず御相談ください。

「守る」では、被害児童を守ることを最優先にします。授業中、発言の聲が小さい級友に対して、「聞こえないよ。」と、強い口調で指摘したこともいじめと感じ、言われた児童を守る対応を考えていきます。社会通念上、いじめと捉えられなくても、今の法令上、その子が心の痛みを感じる場合は、いじめであります。

「伝える」は、保護者の方に適切に伝えることです。

「寄り添う」は、被害児童とその御家族の心情に徹底して寄り添い対応することです。被害児童の感じ方や特性、普段の行動は、関係ありません。その子が受けた心身の痛みの事実が明らかなのであれば、いじめの軽重を問わず、徹底的に心情に寄り添っていきます。その際には、学校と被害児童、そして、保護者の方との十分な話し合いにより、合意形成を図ります。

しかしながら、以上に述べたことを完璧に行えていない現状があり、猛省するところでございます。学校・家庭・地域において、いじめ防止等に本気で取り組むには、より一層の覚悟が必要になります。

7月の行事予定

生活目標 教室をきれいにしよう。

	曜日	時程	朝会	学校行事	日	曜日	時程	朝会	学校行事
1	土	特		土曜授業公開【3時間授業】 道徳授業地区公開講座	16	日			
2	日			都議会議員選挙投票所	17	月			海の日 本郷ブルー
3	月		全	委員会活動④ 水道キャラバン(4年)	18	火		外	
4	火		外	授業参観・保護者会 【4～6年 5時間授業】 岩井臨海学校保護者説明会 赤十字実習(4年)	19	水	水	安	給食終(和食給食) 本郷小・徳の日
5	水	水	読	【午前授業】 JET 交流(和太鼓)(2年)	20	木	特	式	終業式 大掃除 午前授業
6	木			都学力調査(5年) 劇団四季心の劇場(6年) 生活科見学(1年)	21	金			夏季休業日始 夏季水泳指導① 岩井臨海学校前日検診
7	金		集	水泳指導参観期間終 授業参観・保護者会 【1～3年 5時間授業】	22	土			
8	土				23	日			岩井臨海学校始(6年)
9	日				24	月			夏季水泳指導②
10	月		全	クラブ活動⑤ 副籍交流(5年2組)	25	火			岩井臨海学校終(6年)
11	火		外	JFA こころのプロジェクト(5年中心) 夢先生: 森田智己氏(水泳) 川股要祐氏(サッカー)	26	水			夏季水泳指導③ TBS コンクール
12	水	水	縦	避難訓練⑤	27	木			夏季水泳指導④
13	木		外		28	金			夏季水泳指導⑤
14	金		音	着衣泳(5・6年)	29	土			
15	土				30	日			
					31	月			夏季水泳指導⑥

水…水曜時程 特…特別時程 式…儀式的行事 全…全校朝会 集…児童集会 音…音楽朝会 安…安全指導日 縦…縦割り遊び 外…外遊び 読…読み聞かせ

安全な夏休みに向けて

生活指導部

もうすぐ子供たちの楽しみにしている夏休みです。御家庭でも様々な計画を立てていらっしゃると思います。家庭や地域で過ごすからこそできる多くの体験が、子供たちの心身を大きく成長させます。家庭の手伝い、地域行事への参加、自由研究…、めあてをもって、たくさんの方にチャレンジし、心を耕してほしいと願っています。

学校では、日頃の指導に加え、「夏休みの生活」のプリントを用い、「出かける際は行き先、帰宅時刻を必ず告げる。」「危険を感じたら、近くの大人に助けを求める。」「交通事故に気を付ける。」など、子供たちの安全に対する心構えを再確認していきます。御家庭でも、改めてお子さんと決まりの確認をしていただくと共に、安全に対する声かけをお願いします。9月1日、安全・充実の夏休みを過ごした晴れやかな子供たちとの再会を楽しみにしています。

本郷小の挨拶

特別活動部

本郷小学校の玄関では、毎朝、元気のよい朝の挨拶の声が響いています。子供たちは登校時、校門で一度立ち止まり、「おはようございます。」と挨拶をし、一礼してから校門を通っています。また、門を入れて右側には、計画委員会の5年生、6年生の児童が立ち、「**あ**かるく、**い**つでも、**う**つくしく、**え**がおで、**お**はようございます」の標語のように、挨拶のお手本となるよう毎日頑張っています。門の左側には、毎月交替で各学年の児童が「挨拶当番」として並んでいます。一人一人が意識して挨拶することができるように、今後も学校全体で声掛けをしていきます。

八ヶ岳移動教室 5年

学校を離れて、初めての宿泊学習を行いました。今回は、「ルールや時間を守り、友達と協力し合って生活をする」というめあてをもって、移動教室に臨みました。さわやかな初夏の八ヶ岳の自然に囲まれ、友情を深め合った3日間を過ごすことができました。様々な体験活動に目を輝かせながら取り組んだ子供たちの声を紹介します。

- 私は生活班の班長として、班のみんなをまとめることができました。班長という立場の責任の重さも感じました。八ヶ岳で学んだことを生かしてこれからの学校生活を送りたいです。
- ぼくは飯盛山の登山でゆっくり歩いていましたが、尾根では急いでしまったので、今度はゆっくり歩きたいです。山の山頂から富士山が見えて良かったです。
- 私は山登りが一番心に残っています。みんなで声を掛け合い、協力して登ることができました。これからたくさんの行事があるので、みんなで協力して成功させたいです。
- 友達と声を掛け合って協力しながら登った飯盛山登山が楽しかったです。登山をしながら、春の風を感じることができました。
- 飯盛山の登山をしたときは、たくさん汗をかいて、上りは大変でした。でも頂上からの景色は絶景で、頂上で食べたお弁当がとてもおいしかったことが思い出です。
- 滝沢牧場でのバター作りが心に残っています。あれほど、よくできるとは思いませんでした。そのあとに食べたソフトクリームもおいしかったです。
- ウォークラリーでクイズを解いたり、踊ったりしたことがとても楽しかったです。行動班の仲間と協力して取り組むことができました。
- キャンプファイヤーの炎がとても印象に残っています。ダンスもゲームも歌もとても楽しかったです。木工作でも、納得いく作品を作り上げることができました。